

平成 21 年度上半期におけるおもな取組みの実施状況

企業のものづくり人材育成強化WG関連

事業名	実績
業界対応型オーダーメイド専門研修の実施	
○現場力養成実践研修事業（国費）	<ul style="list-style-type: none"> 道央圏に所在する学院を活用し、地場中小企業の現場で必要とされる技術・技能を習得する研修を、3学院で7コース（電子系、機械系、金属系、電気系）実施 9月14日～18日に室蘭学院にて機械系実践コース、9月19日～28日に苫小牧学院にて電気系実践コースを実施済み
○「どさんこ塾」人づくり推進事業（道費）	<ul style="list-style-type: none"> 地域を支える産業を担う人材であるチームリーダーや従業員等に対し、地域の実情やニーズに応じた研修を、全道7支庁管内で実施。 【石狩支庁】 <ul style="list-style-type: none"> （江別若手経営塾） <ul style="list-style-type: none"> 8月22日の講演を皮切りに、3月までに先進地学習や成果発表などを実施 （新篠津特産品開発塾） <ul style="list-style-type: none"> 9月14日の先進地学習を皮切りに、3月までに講習会や意見交換会などを実施 【後志支庁】 <ul style="list-style-type: none"> （実践ビジネス英会話研修） <ul style="list-style-type: none"> 9月30日から13回にわたり、外国人との接客や電話・メール等での対応に係る英会話研修を実施
3D—CAD設計技術者育成講座の実施	
○地域企業立地促進等事業費補助金（国費）	<ul style="list-style-type: none"> 3次元CADによる設計や解析を行うことができる技術者育成のため、SolidWorksの基礎的な機能等を習得することができる研修を実施。 （期間）9月29日～12月3日（計20回、60時間） （講習会場）㈱アルゴシステムサポート （講習内容）3次元CADの基本的な機能や操作手法を習得し、演習形式による部品設計等を行う。
生産管理技術・生産技術・品質管理技術のセミナー・ゼミナール等の実施	
○ものづくり産業発展力強化事業（道費）	<ul style="list-style-type: none"> 生産現場カイゼン集中ゼミナールについて、ものづくり企業5社9名が参加し、道北地域（旭川市）で3回開催（10月以降3回開催予定。成果発表のセミナーを来年開催予定）。 『品質管理』知るセミナーについて、9月4日に、ものづくり企業90名が参加し、札幌市で開催（『品質管理』見て学ぶ実践講座は、10月以降5回開催予定）。
ものづくり基礎技術研修による人材育成事業（カリキュラム、指導マニュアルの開発等）	
○地域ものづくり人材育成支援事業（国費）	<ul style="list-style-type: none"> 7月22日に「ゼロから学ぶ基礎技術研修」カリキュラム検討会を設置し、機械加工及び金属加工の2コースに係るカリキュラム及び指導マニュアルの検討を開始。
企業間交流、異業種交流による人材育成事業（企業間インターンシップ、QCサークル活動促進）	
○地域ものづくり人材育成支援事業（国費）	<ul style="list-style-type: none"> 公募型プロポーザルにより委託先を選定し、8月より事業開始。（委託先：（株）北海道二十一世紀総合研究所） インターンシップの受入れ企業については、（株）ダイナックス様の協力を得る。 道内ものづくり企業1,200社を対象としたアンケートを実施し、インターンシップの派遣元企業の掘り起こしを実施中。
産業人材育成ネットワークのホームページの充実（ポータルサイト機能、リニューアル）	
○緊急雇用創出推進事業（国費）	<ul style="list-style-type: none"> 公募型プロポーザルにより委託先を選定し、8月より事業開始。（委託先：（株）オーベック） WG等において、コンテンツの検討を行いながら、構築を行っており、年内の完成を見込んでいる。

次世代人材育成強化WG関連

事業名	実績
【小中学生のものづくり体験機械の効果的な提供】 技能士や関係機関指導員等によるものづくり体験会の実施	
○赤いカ・フィルバ事業（道非予算事業）	・5月22日～24日 2009 オホーツク「木」のフェスティバル（北見学院） ・7月26日 子供ものづくり教室（函館学院）
関係機関共同による工場見学情報（リスト）の提供	
○（道非予算事業）	・H21年1月に実施した道内企業に対するアンケート調査により、工場見学を受け入れておりホームページによる公表を了解した道内製造企業約140社の工場見学情報を作成中。（10月初旬にホームページ「産業人材育成ネットワーク」において公表予定）
関係機関共同によるものづくり体験情報（マップ）の提供	
○（道非予算事業）	・随時、連携会議構成機関等からの情報提供に基づきホームページに掲載
ものづくり人材（シニアアドバイザー）データベースの充実、マッチング	
○（道非予算事業）	・登録者2名増→60名 ・企業とのマッチング実績1件
ものづくり理解促進に向けた次世代人材育成事業（ものづくり体験会等）	
○地域ものづくり人材育成支援事業（国費）	【ものづくり体験会】 ・学院の施設等を活用してものづくり体験会を開催。 8月2日 小学生ものづくり教室（帯広学院） 9月11日～13日 旭川ものづくり博覧会（旭川学院） 10月4日 2009 きたみ技能まつり（北見学院） 【北の匠派遣、ものづくり企業工場見学製作体験ツアー】 ・公募型プロポーザルにより委託先を選定し、8月より事業開始。 （委託先：キャリアバンク株式会社） ・委託業者において、実施に向けて検討中。
【高校生、大学生、若者等の製造業への理解促進、職業意識の醸成】 学生向け工場見学ツアー、スペシャリスト招へい事業の全道的展開	
○緊急地域共同就職支援事業（国費）	【工場見学ツアー】 7月～9月にかけて、工業高校及び学院計8校において実施 【スペシャリスト招へい】 現在、実施に向けて調整中
工業高校と技専等の連携強化（スキルアップ講座の実施等）	
○緊急地域共同就職支援事業（国費） ○赤いカ・フィルバ事業（道非予算事業）	【緊急地域共同就職支援事業】 現在、実施に向けて調整中 【赤いカ・フィルバ事業】 5月8日～6月19日(31日間) 高校ものづくりコンテストのための技能実習（旭川工業高校） 4月2日～6月18日（毎週木曜日） 高校ものづくりコンテストのための技能実習（帯広工業高校）
普通高校生のものづくりへの誘導（出前講座の実施等）	
○（道立各高等技術専門学院）	【学院見学体験会】 6月16日 清里高校 17名（北見学院） 7月15日 旭川市内及び管内の高校 18校、59名（旭川学院） 7月27日 帯広市内及び管内の高校 16校、61名（帯広学院） 9月12日 室蘭市内及び管内の高校 4校、8名（室蘭学院）
教職員向けセミナー・職場見学会の実施	
○緊急地域共同就職支援事業（国費）	高等学校の進路指導担当教諭を対象とした合同企業説明会を開催。 ・日時： 8/6（木）13:00～16:30 ・場所： アスティ45（札幌市） ・参加企業： 15社 ・参加者： 25校29名

食品工業人材育成WG関連

事業名	実績
<p>【技術系人材の育成】 生産管理技術導入トレーニング・ゼミの開催</p>	
<p>○食品産業人材育成・確保事業（道費）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 食品加工企業の経営幹部、工場長、グループ長クラスを対象に、ロスの削減をテーマに実施。 9/1～10にかけて、旭川、北見、函館、釧路の4地域で開催し、44社62名が参加。
<p>技術講習会、研修生の受入れ</p>	
<p>○食品加工研究センター管理費（技術普及指導事業）（道費）</p> <p>○（非予算事業）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 食加研の研究開発、技術支援などの取り組み成果を広く企業等に発信することにより、その利活用や普及促進を図るため、研究成果発表会を札幌市において1回開催（4/16） 371名 食品関連企業の研究者及び技術者等を対象に、食品の衛生管理及び微生物管理能力の向上を図るため「食品微生物管理技術講習会」を食加研（江別）において2回開催 1回～7/7～9 16名 2回～9/8～10 16名 食品加工に関する基礎的技術、新しい製造技術、食品の品質管理、工場等の衛生管理に係る知識習得のため、外部講師による技術講習会を食加研（江別）において1回開催（10/30） 42名 食品関連企業等が行う新製品開発等を支援するため、企業等の依頼を受け、食加研の研究職員を派遣、食品加工技術の課題解決に向けた助言などを行う現地技術支援を145件実施 食品関連企業等が行う新製品開発、新技術導入などの各種技術相談に応じる窓口として食加研に開設している「食品加工相談室」において559件の各種技術相談を実施 食品企業の事業展開、新製品開発、品質向上等の取り組みを進めるため、研究成果を広く紹介する「ビジネスシーズフォーラム」を食加研（江別）において4回開催 1回～7/31 75名 2回～8/27 57名 3回～9/24 64名 4回～10/22 43名 金融機関、中小企業支援総合支援センター、食加研が連携し企業の積極的な取り組みと食品工業の高度化を支援するため設立した「金融機関食品産業高付加価値化推進プラザ」事業として、 <ol style="list-style-type: none"> ① 地域において付加価値の高い食品づくりに必要な技術に関するセミナーを3回開催 1回～7/15（函館） 86名 2回～7/30（留萌） 15名 3回～10/21（帯広） 61名 ② 地域の企業等が抱える食品加工技術や品質管理、生産管理などの課題解決に向けた学習会を4回開催（7/30、8/27、10/20、10/21） 1回～7/30（留萌） 15名 2回～8/27（浦河） 77名 3回～10/20（小樽） 18名 4回～10/21（帯広） 19名 食品関連企業の技術者を対象に随時、研修生を受け入れ（3企業8名）